

和光市議会議員

い は ら 陽 輔 よう すけ

無所属

34歳



活動レポート「今こそ始める和光の未来づくり」第4号

ごあいさつ

4月24日に行われた和光市議会議員選挙において2,065票を
いただいて初当選し、市議会議員として活動をスタート
いたしました。

選挙中に訴えさせていただいた政策は早速6月定例会の
一般質問にて取り上げ、政策の実現に向けての第一歩を
踏み出しました。

今後とも市民の皆様の付託に応えるべく一生懸命に仕事に
取り組んでまいります。



新聞に掲載されました。写真の中央が私です
東京新聞(2011.4.25)

平成23年和光市議会6月定例会報告

6月9日(木)～6月23日(木)の期間で6月定例会が行われました。提出された議案は全て可決・成立
しました。主な議案の内容は下記の通りです。

議案(抜粋)	議案の概要
教育委員会委員の任命	新たな教育委員の任命
専決処分承認	東日本大震災に係る個人住民税及び固定資産税の特例措置に関する規定
職員の育児休業等に関する条例の一部改正	地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に対応するため、育児休業等の取得に関する規定を改正
市道路線の認定	私道を市道622号線として認定
平成23年補正予算	5,558万円を追加補正。補正後の一般会計は220億558万円。

● 市道路線の認定

私道(新倉三丁目2906番9～新倉三丁目2905番4)を市道622号線として認定しました。
当該道路は袋路になっており公道とすることに違和感を感じましたが、「まちづくり条例」の
認定基準を満たしているため賛成いたしました。

● 平成23年補正予算

1. 市民文化センター破損箇所改修工事

震災の揺れで破損した箇所を改修します。実際に内部を視察しましたが、主に舞台天井からぶら
下がっている設備が大きく揺れ、強い接触により破損したことがよく分かりました。

2. 新潟県十日町市支援事業

和光市の友好都市である十日町市は大震災の被害を受けているため、スポーツ交流事業(サッカー
大会の主催支援)、保養施設の賃借(ベルナティオ宿泊料金の助成)を行うことになりました。

3. 放射線量測定器の購入

理化学研究所より放射線測定器を借りて市内の保育園、小中学校等43個所で放射線の測定をした
が、今後も継続的に放射線の測定を行うため新たに2台の放射線測定器を購入します。

いはら陽輔の一般質問

いはら陽輔が行った一般質問と答弁の要旨（抜粋）をご報告いたします。

問：システム維持管理を縮減するため他団体とシステムを共同利用してはどうか。

答：多くの自治体がシステムを個別に導入しており、システムの共通化・共同利用するためには、各自治体の契約期間の調整や事務を共通化するなど時間と労力がかかる。

その他個人情報の管理法やどこの自治体が主体となって共同利用を行うかといった問題もあり、システムの共通化・共同利用については非常に課題が多いと考えている。

問：システムのクラウド化について検討を行っているか？

答：最近、導入事例が増えている新しい形態のシステム導入方法として市としても注目をしている。しかしまだ実証実験から実用化へ向けての初期段階にあると認識している。

今後の動向を注視しながら費用対効果を上げる一つの手法として研究していく。

問：和光市情報セキュリティ基本方針に基づいた対策は具体的にどのような内容か？

答：システムのサーバは耐震性・防火性に優れたデータセンターに設置し、業務用PCはワイヤロックを使用している。

職員や委託業者にはセキュリティー研修を毎年1回実施している。

その他サーバとPCで二重のウィルスチェック、情報資産に対するアクセス制限、操作履歴情報の収集、USBメモリの使用制限などの対策を行っている。

問：災害時に安否確認、避難所情報等を提供するシステムの構築をしてはどうか。

答：災害システムは避難者の安否情報やボランティア等の情報を発信・確認できるシステムである。インターネットを通じて、情報を遠方の親戚、知人等に知らせることが出来る。

災害システムの構築については、他のシステムも視野に入れ、前向きに検討したいと思っている。

問：震災の被災者の市内企業への雇用の受け入れはできないか？

答：市内企業の求人登録はハローワークで行っている。和光市ではハローワークの求人情報を窓口配布やホームページなどで情報の提供をしている。

被災者対応は行っていないが、ハローワークでは震災特別相談窓口を設置したので、市広報やホームページなどで情報提供を行っていく。また被災者を雇用した事業者を対象とした被災者雇用開発助成金制度もあるので、こちらも情報提供も行う。

問：市内各所で放射線量の測定を行っているが、継続的に実施をするのか？

答：理化学研究所より放射線測定器を借用して市ホームページ等で公表を行った。今後簡易放射線測定器を購入する予定であり、引き続き測定結果を公表していく。

また学校のプール及び土壌の測定は、鉄道の北側、南側の地域でおのおの1カ所ずつ行う予定である。

◆◆◆ いはら陽輔のプロフィール ◆◆◆

- 昭和51年10月31日 岡山県岡山市生まれ
(和光市の市制施行日と同じ10月31日です。)
- 平成11年 神戸学院大学 経済学部 経営学科 卒業
- 平成15年 大阪市立大学大学院 経営学研究科 修了(商学修士)
(専攻は地域経済学。地方財政、自治体政策等を研究。)
- 平成15年 株式会社富士通システムソリューションズ 入社
(在職中は自治体の電算システムの開発・運用を担当。)
- 平成23年～ 和光市議会議員
【所属会派】新しい風
【委員会】総務環境常任委員会、議員運営委員会
- 趣味: スノーボード、まちの散策

公式ウェブサイトをご覧ください
<http://iharayosuke.com/>

和光市議会議員

ようすけ

無所属
新人
34歳

いはら陽輔

今こそ始める 和光の未来づくり



いはら陽輔

検索

発行 和光市議会議員 いはら陽輔
〒351-0112 和光市丸山台2-4-1-106
TEL/FAX ▷ 048-201-0791
E-mail ▷ ihara.yosuke@gmail.com
ツイッター▷ @iharayosuke
ブログ▷ <http://ameblo.jp/iharayosuke/>



ブログにアクセス

討議資料